

開 催 実 施 要 項

1. 大会名 令和元年度 福岡県高等学校 弓道競技新人大会 北部ブロック予選会
兼 第27回 全九州高等学校 弓道新人選手権大会 北部ブロック予選会
2. 主催 福岡県高等学校体育連盟・福岡県教育委員会
3. 後援 福岡県弓道連盟・北九州市教育委員会
4. 主管 福岡県高等学校体育連盟 北部ブロック弓道専門部
5. 期 日 (1) 開会式 令和元年10月13日(日) 午前9時15分～
(2) 競技 令和元年10月13日(日) 午前9時45分～午後5時20分
(3) 閉会式 令和元年10月13日(日) 午後5時30分～ ※予定
6. 会 場 北九州市立浅生スポーツセンター弓道場
北九州市戸畑区浅生2-1-1 TEL 093-883-5501
7. 代表者会議 令和元年 10月13日(日) 午前8時45分 於: 弓道場
(監督会議)
8. 競技規則 『全国高等学校弓道競技規則』及び大会要項による。
9. 競技内容 (1) 種目: 近的競技 (2) 種別: 男子の部・女子の部
(3) 種類: 団体競技・個人競技 (4) 規格: 36cm 霰的使用
10. 競技方法 (1) 団体競技及び個人競技は、次のとおり行う。
 - ア 団体競技
 - ・4射2立計8射(団体計40射)を行う。
 - ・団体競技出場者は、団体競技の成績をもって個人競技の成績とする。
 - ・同中の場合、各自1本計5本の競射とする。
 - イ 個人競技
 - ・4射2立計8射を行う。なお、団体競技出場者は、団体競技の的中を個人競技の的中とする。
 - ・同中の場合、1位決定のみ「射詰め」とし、他は「遠近法」によるものとする。
- (2) 行射は立射で、団体競技は「順次打起こし」、個人競技は「同時打起こし」とする。
- (3) 競技時間の制限(努力目標)
 - ア 競技時間は、本座における進行係の「始め」の合図によって始まり、最後の射手の、最後の離れで終わる。
 - イ 団体競技において、1団体の行射制限時間は6分30秒とする。6分で予鈴、6分30秒で本鈴の合図をする。6分30秒を越えても失格とはしないが、選手への注意を促す。
 - ウ 弦切れ、その他の事故が生じてても時間の延長はしない。ただし、審判委員の指示により競技が停止された時間は制限時間から除外する。
- (4) 招集
 - ア 第3控において、選手の確認、ゼッケンおよび服装・弓具の点検をする。
 - イ ゼッケンのない選手については「その立」に限り失権とする。そのために、団体に欠員が生じてても欠員のまま団体とする。なお、個人競技に限り学校名が分かるゼッケンで構

わない。

(5) 選手の交代

- ア 団体選手の交代は、登録選手以外認めない。
- イ 先発メンバーは登録順に5名とし、選手の交代は監督会議までに2回、競技開始後で2回とする。
- ウ 一人の交代を1回と数える。なお、順位決定競射については2立目のメンバーとする（選手の交代は認めない）。
- エ 選手交代届は所定の用紙に記入し、監督または引率責任者が本部に届け出ること。
- オ 交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。
- カ 補欠と交代した選手は、以後補欠として取り扱う。

(6) その他

取矢ができない選手は、所定の用紙で事前に届け出て許可を得ること。

11. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、実習助手、部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）又は校長とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部講師の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

12. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、福岡県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、全国弓道競技専門部に登録し、本開催要項により参加資格を得た者であること。
- (3) 全日本弓道連盟に登録された者であること。
- (4) 年齢は、2001年(平成13年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの構成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）
但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、福岡県高体連弓道専門部で調査し高体連会長の承認があれば、この限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)については、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
 - ウ 学年の区別が設けてある課程に在籍する生徒は、2学年までとする。

13. 参加制限

- (1) 通常の練習において、射技が未熟で、射術運行上著しく危険のある生徒の参加は認めない。
- (2) 【団体競技】
各校「男子の部」「女子の部」それぞれ2チーム以内とする。

チーム編成は選手5名補欠2名の計7名とする。

団体競技の補欠選手は同時に個人競技に登録することができる。

【個人競技】

「男子の部」または「女子の部」が1チーム以内の場合、或いは団体競技に出場しない場合は、個人競技4名までの参加をすることができる。

(注意)

団体競技補欠選手が個人競技に出場する場合は、『申込書』の個人の欄にも氏名を記入すること。

補欠としてチームに残るか、個人競技に出場するかは、大会当日の監督会議のときに監督を通じて総務が受け付ける。個人競技に出場する場合は、以降団体競技の補欠としては取り扱わない。 [北部ブロックの特例、県大会では適用不可]

14. 参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは下記15を参照)

(1) 申込書類

参加申込書1部(原本【公印を押したもの】)

ブロック予選当日に大会会場で、本部に提出すること。

(2) 申込方法

【申込先】 twada1213@gmail.com

別紙Excelファイル(要ダウンロード)に必要事項を入力し、
上記申込先に添付ファイルとしてメールで送信すること。

【期 日】 令和元年10月 4日(金)までに必着のこと。

【担 当】 自由ヶ丘高等学校 弓道部顧問 教諭 和田 敏彦

Tel : 093-693-3090 Fax : 093-602-0324

15. 個人情報および肖像権に関わる取扱いについて

参加申し込みに記載されている生徒個人情報については、参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、下記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

(1) 利用目的等・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載

(2) 参加資格の確認(年齢及び転校等)

(3) 競技成績については学校名・指名・成績(記録)のみを公表することとする。

16. 表 彰

団体優勝チームは優勝杯。
団体・個人とも3位まで表彰する。

17. 取得制限

(1) 団体競技 学校単位の団体で、男子上位4校、女子上位4校まで県大会に出場できる。

また、男子40射20中(5割)以上、女子40射16中(4割)以上の的中を収めた学校は出場できる。

但し、1校から男子1チーム、女子1チーム以内とする。

(2) 個人競技 男子8射5中以上、女子8射4中以上の的中を収めた者は県大会に出場できる。

18. 連絡事項

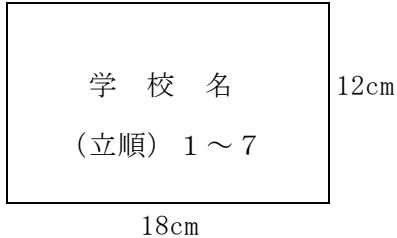
(1) 競技中の疾病、障害等の応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

(2) 出場選手は、四つ矢の他に替矢を持参すること。

(3) 監督または引率責任者は監督会議に必ず参加すること。

(4) 開会式については、団体競技出場校は男女各2名参加すること。但し、個人競技については全員参加すること。

- (5) 選手の服装は弓道衣（白）、袴（黒または紺の無地）、白足袋着用のこと。但し、学校指定の制服（下衣）、白シャツ（無地）、白靴下を着用してもよい。弓道衣の下に着用するシャツは、黒、白、紺の無地とし、ハイネックの着用は認めない。
- (6) リボン、その他の装身具類は禁止する。
- (7) 鉢巻を使用する場合は無地とし（文字を入れる場合は結び目より先とする）、長さは肩までとする。
- (8) 選手は、下記によるゼッケンを作成し、右腰前につけること。（補欠：6～7）
選手交代しても、ゼッケンの番号は代わらない。



- (9) ゼッケンを着けていない選手は入場を認めない。
- (10) 弓具に照準、目印を付けてはならない。同チーム内の弓具の貸借は認めない。
矢摺籐の長さは6 cm 以上、また籐が開いていれば詰めさせる。
替弦のない選手が弦切した場合は残りの矢は失権とし、残った矢を持って退場させる。（替弓が可能なら続行させる。尚、同一チーム内の替弓は認めない）
- (11) 射術上にわたる指示、サインは厳禁する。審判員が公正な競技に差し支えると判断した場合は注意を与え、また退場させることがある。
- (12) 係による選手呼び出しは行わない。進行係の「はじめ」の合図までに本座に控えていない選手はその立ちに限り棄権とみなす。
- (13) 引率責任者のいない学校は出場を認めない。
- (14) 会場内外にゴミを残さないようにすること。
- (15) 更衣については必ず更衣室を利用すること。
- (16) 監督の先生は印鑑をご持参ください。

19. 当 番 校（生徒）

- 会 場・・・東筑、九国大付
- 的 準 備・・・東筑、青豊
- 矢取・看的・・・戸畑工業、北九州市立、戸畑、若松
- 記 録・・・八幡、八幡南、八幡工業、北筑

【問合せ先】

〒811-4332

福岡県遠賀郡遠賀町大字上別府2 1 1 0

福岡県立遠賀高等学校

弓道部顧問 潮田 篤

（弓道専門部北部ブロック専門委員長）

TEL 093-293-1225

FAX 093-293-4314